

情報処理（18）（2009年度前期）期末試験

1. 以下の文の空欄（ア）～（オ）に入る語句を下の語群から選べ。

（1）（ア）とは、インターネット通信に関するプロトコル(規約)のうち、さまざまな上位プロトコルによる通信の基本となる、下位の通信プロトコルである。一方、上位の通信プロトコルのうち代表的なものとしては、メールの送信に使われる（イ）や、ウェブページの閲覧に使われる（ウ）などが挙げられる。

（2）（エ）とは、インターネット上の通信機器を一意に同定するためにつけられる数値のことである。（オ）とは、（エ）を自動的に割り当てる仕組みのことである。

（語群） SMTP WWW HTML HTTP POP3 SSH IPアドレス ポート番号
ブラウザ LANケーブル TCP/IP DHCP デフォルトゲートウェイ

2. 以下の文の空欄（ア）～（エ）に適切な語句を入れよ。

（1）読み出し専用で書き込みのできないメモリを ROM という。それに対して、読み書き可能なメモリのことを（ア）と呼ぶ。

（2）主にキーボードを利用するようなユーザインターフェースを CUI という。それに対して、情報の表示にグラフィックを多用し、操作の大半がキーボードを使わずにマウスなどによって行なわれるようなユーザインターフェースのことを（イ）という。

（3）画像をデジタル表現するときの光の三原色は、赤と（ウ）と（エ）である。

3. コンピュータのセキュリティに関する以下の用語の意味を簡潔に説明せよ。

（1）トロイの木馬

（2）スパイウェア

4. 以下の著作権に関する記述に関して、正しいものには○、誤っているものには×で答えよ。

- (1) 著作隣接権とは、音楽の演奏や演劇の実演における実演者などの権利のことである。
- (2) 著名な作家の書いた小説に対する批判的な書評を自分で書き、その作家に無断で自分自身のウェブページに掲載しても違法ではない。
- (3) 公立の学校の授業の中においては、有償で販売されているソフトウェアを、著作者に無断で複製して生徒に使用させても違法ではない。

5. 小学校の国語教育における情報技術の活用として、具体的にはどのような活用例が考えられるか、ひとつ挙げよ。実際に行われていることでも、将来に向けた現実的な構想でもよい。そのうえで、自分が挙げた活用例にはどのような長所と短所があると考えられるか論ぜよ。